

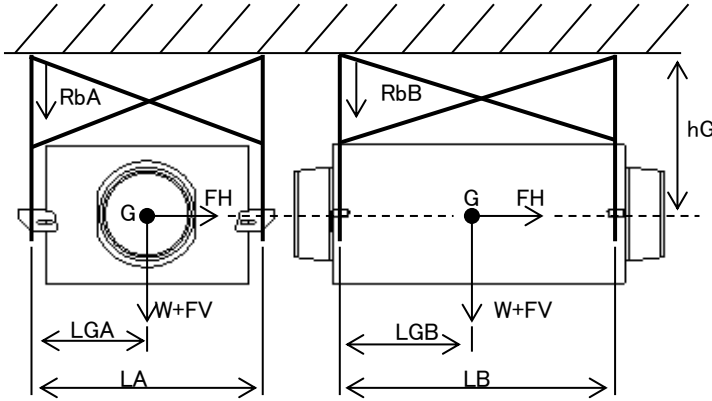
三菱電機株式会社

	作成	'15-6-1 山本	改			
	検認	田中(弘)、杉山	定			

ストレートシロッコファン耐震強度検討書

機種名 **BFS-150TC**

<据付条件:天吊>



製品質量	W = 19.5 Kg
重心高さ	hG = 40.0 cm
ボルトスパン (短辺)	LA = 46.7 cm
(長辺)	LB = 55.5 cm
ボルトから重心までの距離	LGA = 23.4 cm
	LGB = 27.8 cm
ボルトサイズ	M10
ボルト数	n = 4本

各設計用標準震度、地域係数に対する計算結果				
設計用標準震度	KS	1.0	1.5	2.0
地域係数	Z	1.0	1.0	1.0
設計用水平震度	KH=KS×Z	1.0	1.5	2.0
設計用水平地震力	FH=FH×W×9.8	191.1 N	286.7 N	382.2 N
設計用鉛直地震力	FV=FH/2	95.6 N	143.3 N	191.1 N
アンカーボルト引抜力		ボルトスパン短辺側(RbA)		
$R_b = \frac{FH \times hG + (W \times 9.8 + FV) \times (L - LG)}{L \times nt}$		153.5 N	206.4 N	259.2 N
*L: LA又はLB、LG: LGAまたはLGB、nt=n/2		ボルトスパン長辺側(RbB)		
		140.5 N	186.9 N	233.3 N
アンカーボルトせん断応力度		ボルト断面積:		
$\tau = \frac{FH}{n \cdot A}$		86.9 N/cm ²	130.3 N/cm ²	173.7 N/cm ²
		A = 0.55 cm ²		
各アンカーの短期許容引抜荷重に対する安全率				
あと施工金属拡張アンカーボルト(おねじ形)				
短期許容引抜荷重: 3.8 kN		24.8 倍	18.4 倍	14.7 倍
各ボルトの短期許容せん断応力度に対する安全率				
ボルト(SS400)				
短期許容せん断応力度: 10.1 kN/cm ²		116.3 倍	77.5 倍	58.1 倍
ステンレスボルト(A2-50)				
短期許容せん断応力度: 9.12 kN/cm ²		105.0 倍	70.0 倍	52.5 倍
以上の計算結果において、上記のアンカーボルト M10 はいずれも十分な強度を有する				

※「建築設備耐震設計・施工指針 2014年度版」を参照しています。

※本検討書は上記条件を元にしたアンカーボルトについての強度検討書であり、製品の耐震強度を保証するものではありません。

※「建築設備耐震設計・施工指針 2014年度版」に遵守した施工をお願いします。

ストレートシロッコファン耐震強度検討書	N15KBGT0236-15	産業機器技術課
---------------------	----------------	---------